



問

生活道路の利便性増す現状道路の舗装とは
現状にあつた手法で、生活道路の環境を改善

日本共産党 川崎 篤子 議員

議員 震災前に自治会要望が出さ

れ、たち切れになつていた村道はど
うなっているか。生活道路の速やか
な改修や舗装は、多くの村民が待ち
望んでいる。昨年度各地区に設けら
れたみちづくり検討委員会と村民の
要望との関係はどうか。

建設農政部長 震災対応が優先され

た為に対応が遅れている箇所がある
ことを御理解頂きたい。画一的な道
路整備ではなく、みちづくり検討委
員会で現道舗装を含めた様々な方法
を検討し、より安全な道路の在り方
を具体的に協議して整備手法を決め
ている。

議員 以前はなかつた現道舗装の考
え方を伺う。

建設農政部長 現道舗装は、幅員や
排水等の問題があり、これまで実施



現道舗装予定地

しなかつた。各地区の現状にあつた

手法を考え、生活道路の環境を改善
できる箇所は、当該地区の関係者地
権者、自治会及びみちづくり検討委
員会で協議し取り組みたい。

議員 村民要望の簿冊管理は部署の
変更や人事異動時に、確実に遅滞な
い引き継ぎが求められるかどうか。
建設農政部長 着実に引き継ぎます。



問

白方小学校の学童協を駐車場にで
きないか
白方小用地の一部、学童協の活用
を検討

公明党 岡崎 悟 議員

議員 平成25年3月議会で、白方小

学校「いにしえガーデン」脇のスペー
スの駐車場化を求めて質問した。答
弁では、「自家用車の有り方のルー
ル、学校とコミセンの関わり方、地
域に根差した学校、指定避難所とし
て位置づけ、災害時の駐車スペース
の確保等について、検討しなければ
ならない」でした。その後、どのよ
うな検討がされたのか。

教育次長 白方小学校は、児童数が

多いため大きな行事の際は、駐車場
の確保が難しい状況である。駐車場
問題は、保護者が主体になり、学校
や地域と協議して、ルール作りに取
り組む必要があると考える。現在、
その取り組みも進みつつある。しか
し、根本的な解決に至っていない。
白方小用地内に新たな駐車場スパー



白方学童クラブ脇歩道

スの確保は、学校、地域、保護者に

とって、事故防止の観点から有効な
対策の一つで、隣接の白方学童クラ
ブ、白方コミセン等での活用も期待
される。課題解決に向け、白方小用
地の一部活用を前向きに検討してい
く。